資料４

令和６年度特別天然記念物野幌原始林保存活用計画検討

「野幌原始林のこれからを考える市民ワークショップ」の計画について

● **ワークショップの目的**

特別天然記念物野幌原始林を保存・活用するためにどのような取り組みが必要を市民に考えてもらい、その意見を北広島市の計画作成の参考とする。現地を実際に訪れ、取り組みを見ながら考える場とする。

○原始林の現状、現在作られている計画について理解を深める。

○原始林の保全や管理について重要なことについて、意見を共有する。

○原始林の自然環境を教育や自然の理解に役立てるための活用方法について、意見を共有する。

● **ワークショップの参加者**

野幌原始林や周辺の森林で活動するグループ、教育関係者など 15－20 名程度

● **ワークショップの構成　全３回を予定**

・第１回：５月中旬　テーマ：指定地の現状と課題、今後の保存について

室内会議（計画案についての紹介、質疑）　説明：エコミュージアムセンター、作成支援者

現地（指定地の視察、現地調査結果の紹介）　案内：調査実施者

・第２回：６月中旬　テーマ：教育利用の実践と今後の活用について

現地（幼稚園実践の見学、レク森観察コース）　案内：広島幼稚園（国本委員）、森下・首藤委員

室内会議または意見シート等の記入（計画案への意見交換）

・第３回：６月下旬　テーマ：森林再生の実践と今後について

現地（森づくりの事例、追加指定地の視察）　案内：調査実施者、メイプル（清水委員）

室内会議または意見シート等の記入（計画案への意見交換）

第１回：５月中旬　テーマ：指定地の現状と課題、今後の保存について

● **スケジュール（午後実施、13:30～17:00 程度を想定）**

・13:20 エコミュージアムセンター集合

・13:30-14:10 **室内講座**　計画案についての紹介、質疑

・14:20-14:30 バス移動⇒野幌原始林

・14:40-15:20 **現地視察①　野幌原始林 60 は林班の視察・説明**

・15:30-16:10 **現地視察②　野幌原始林 63 は林班の視察・説明**

・16:20-16:30 バス移動⇒エコミュージアムセンター

・16:40-17:00 **総括・意見シート配布**　解散

● **実施内容**

①室内講座 40 分　説明：エコミュージアムセンター、調査館（渡辺修）

・天然記念物と保存活用計画について、これまでの経緯

・野幌原始林の特徴、現状と課題

②現地視察 40 分+40 分　説明：調査館（丹羽）

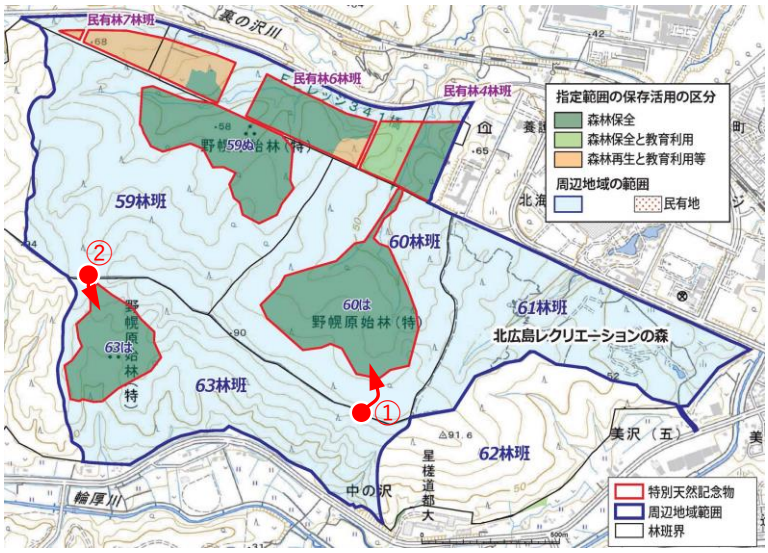
・指定地とその周辺の自然林の観察

・樹種の構成、樹木のサイズ、林床環境、動物の影響、地区別の特徴など

- **準備する資料**

・保存活用計画素案
・対象地域の詳細マップ
・森林調査の結果概要、おもな樹種の紹介

- **実施場所**



- **討議内容、期待される意見**

・計画の作成経緯と内容についての確認
・指定地を見た上での感想、評価
・指定地の保全上の懸念事項、今後重要と考えること
・モニタリング調査として重要なこと、実施すべき内容・手法

第 2 回：6 月中旬　テーマ：教育利用の実践と今後の活用について

- **スケジュール（午前実施、9:30～12:30 程度を想定）**

・09:20 エコミュージアムセンター集合
・09:30-09:40 **挨拶、行程確認**
・09:40-09:50 バス移動⇒やかましの森
・10:00-10:50 **広島幼稚園森組の実践見学、やかましの森の観察**
・10:50-11:00 バス移動⇒北広島レクの森
・11:10-12:00 **北広島レクの森の視察・説明**
・12:00-12:30 **総括・意見交換　意見シート配布**
・12:30-12:40 バス移動⇒エコミュージアムセンター・解散

- **実施内容**

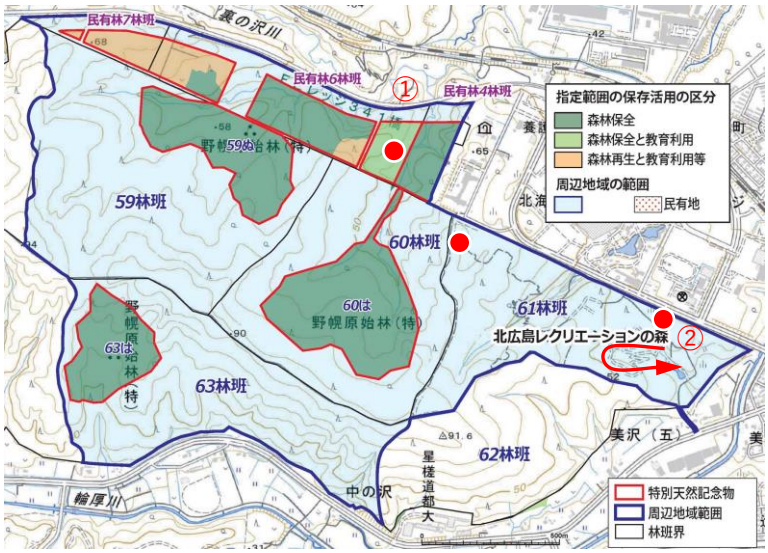
①幼稚園実践の見学① 50 分　　説明：広島幼稚園（国本委員）
・実際の活動の様子、取り組み内容の見学
・教育活動への森林の利用の実態、活用上の課題、今後の展望など
②レク森の見学② 50 分　　説明：森下・首藤委員

・レク森での活動の現状と課題
・利用コース周辺の自然の特徴、教育に活用できる要素など
（フィールドアスレチック周辺と風倒地周辺の散策路を想定）

- **準備する資料**

・やかましの森マップ、活動スケジュールなど
・レク森リーフレット、施設・自然環境のマップ、これまでの調査成果の紹介など

- **実施場所**



- **討議内容、期待される意見**

・教育活動、実践の場を見た上での感想、評価
・教育活動を進めていく上での課題、懸念事項
・今後期待できる活用の取り組み、そのために必要なこと

第 3 回：6 月下旬　テーマ：森林再生の実践と今後について

- **スケジュール（午後実施、13:30～17:00 程度を想定）**

・13:20 エコミュージアムセンター集合
・13:30-13:40 **挨拶、行程確認**
・13:40-13:50 バス移動⇒野幌原始林
・14:00-14:30 **現地視察① 追加指定地耕作跡地の視察・説明**
・14:40-15:10 **現地視察② 追加指定地風倒跡地の視察・説明**
・15:20-15:30 バス移動⇒エコミュージアムセンター
・15:40-16:00 **室内講座　メイプルの取り組み紹介、森林再生の取り組み事例紹介**
・16:00-17:00 **討議・意見交換、意見シート配布**　解散
※場合によってはメイプルが活動している「富ケ丘の森」の見学なども検討

- **実施内容**

①追加指定地の耕作跡地の視察 30 分　　説明：調査館（丹羽・渡辺修）
・耕作跡地・隣接人工林での更新状況の確認、周辺からの種子散布について
②追加指定地の風倒跡地の視察 30 分　　説明：調査館（丹羽・渡辺修）
・風倒跡地での更新状況の確認、風倒木の様子など

③室内講座 20 分　　説明：メイプル（清水委員）、調査館（渡辺修）

・メイプルによる市内での森林整備などの活動紹介

・森林再生の取り組みの事例の紹介　苗づくりなどの実践例

④討議・意見交換 60 分

・これまでの全体を踏まえて、計画についての意見交換をする

- **準備する資料**

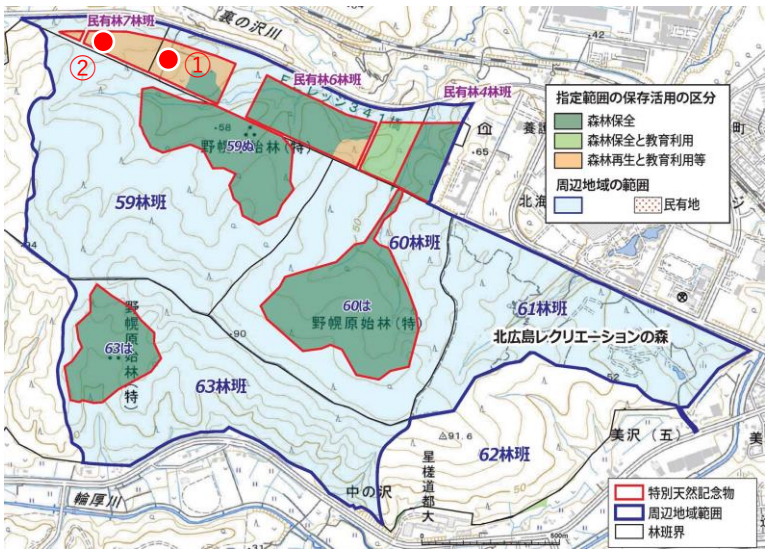
・耕作跡地や風倒跡地での調査結果の紹介

・メイプルの活動紹介

・森林再生の取り組みの事例の紹介

- **実施場所**

※アプローチ、バス停車箇所は要確認。



- **討議内容、期待される意見**

・追加指定地の非自然林の今後の取り扱いについて

・森林再生を活かした活用の可能性、実践に必要なことについて

・これまでのワークショップを踏まえての計画に盛り込むべき内容についての意見

※ワークショップの日程案

第 1 回目：5 月 18 日（土）午後（13:30～17:00 を想定）

第 2 回目：6 月 14 日（金）午前（ 9:30～12:30 を想定）

第 3 回目：6 月 30 日（日）午後（13:30～17:00 を想定）

※参加者の案　15－20 名程度

・検討委員会の委員（一部講師役を依頼）　最大 7 名

・広島幼稚園関係者（教職員、児童保護者、卒園生保護者等を想定）　5～7 名程度

・市民大学 OB 会自然観察 G、北広島森の倶楽部、森林ボランティアメイプル等の会員　各 2～3 名程度

・そのほか、市民大学講習生等を想定